

令和5年9月20日
健康福祉部障害保健福祉課
課長 小泉 敏浩
内線 4080
外線 076-225-1425

いしかわ共生社会づくりモデル地域コミュニティ認定証 授与式について

1 概 要

令和元年10月に施行された「障害のある人もない人も共に暮らしやすい石川県づくり条例(共生社会づくり条例)」では、障害を理由とする差別の解消の推進のためには、地域コミュニティにおける取組が重要とされているところ、県では、令和2年度より、障害のある人との支え合いや配慮に先進的に取り組む地域コミュニティをモデルとして認定している。

今回認定証を授与する1団体を含め、これまでに県内7団体の取組を認定しており(自薦・他薦を問わず申請受付、随時認定)、各団体の取組については、特設HP「みんなでつくるくらしやすいまち」で公開中。

<https://www.pref.ishikawa.jp/fukusi/kyousei/index.html>

2 今回認定証を授与する団体

名 称 野々市市^{たへいじ}太平寺町内会 (会長 中島 章 氏)

所 在 地 野々市市太平寺1丁目251-1 太平寺会館内

<活動内容> 障害や疾病の有無、年齢、性別にかかわらず、住民一人ひとりができることや長所を活かし、地域活動で役割を担う町内会活動を長年にわたり行う。地域の誰もが活動に参加しやすいよう「遊びながら学べる活動」を心掛け、住民同士の顔が見える関係を構築し、障害のある人への理解や配慮も地域コミュニティの中にごく自然に根付いている。

3 授与式 (「石川県障害者ふれあいフェスティバル」開会式内)

日 時 令和5年9月24日(日) 午前9時30分～10時10分の間で10分程度

場 所 県産業展示館4号館(会場内特設ステージ)

授 与 者 県健康福祉部長

被授与者 野々市市太平寺町内会 取組代表者(サポーター) 大森 克成 氏